

- (1) ●謹賀新年
  - (2) ●労災職業病  
相談会準備状況
  - (3) ●ごくろうさん会
  - (4) ●春闘討論集会
  - 労職部会学習  
交流集会

# SOLIDARITE「連帯」 ソリダリテ

## 建交劳大牟田支部通信

(No. 33)

新年おめでとうございます。

2019年謹賀新年

「森友・加計」

今年は、組合員

ノーベル賞受賞者が言つていました。「傍観者は協力者と同じだ」と声をあげましょ。政治に参加しましょう。「投票に行く」「知り合いに声をかける」それだけいいんです。

こんなことをして  
いたら、いくら  
温厚な国民でも黙つ  
ていなでしよう。  
今年は統一地方  
選と参議院選挙の  
年、市民連合と野  
党共闘の連携を強  
化して安倍政権を  
打ち負かしましょ。

問題と併せて、政治の私物化の強権政治で暴走に暴走を重ねています。



## 我々労働者の夜明け

生きるために笑った顔に  
流れる汗がひかつて  
この仕事がこの仲間が  
かけがえのないわしらの宝

2. まけるものかと腕くみあつて  
子どものために  
この力がこの組合が  
かけがえのないわしらの宝

3. おばさんたちをみていると  
苦労してきた苦労してきた  
この底抜けの暗さがないね  
いつたいどこからくるのだろう

この底抜けの明るさは  
かけがえのないわしらの宝

4. 失業、貧乏、戦争なくせ  
うたいつづける世直し音頭  
この姿がこの歴史が  
かけがえのないわしらの宝

5. 老いも若きも  
明るい大きなスクラムくんで  
このねがいがこの団結が  
かけがえのないわしらの宝

「わしらの宝」



# 大牟田支部ご苦労さん会

2018年も残りわずか。建交労大牟田支部では、組合員のこの1年間の奮闘を勞い「ご苦労さん会」を開催した。

平川執行委員長から、今年1年間を振り返り、労災職業病や、かつて大牟田支部がお世話になつたお宅の荷出し・販売作業延べ20日以上かかった事への労いの挨拶があつた。

昨年の「三池炭鉱閉山20周年じん肺・アスベスト救済自主検診」の成果がこの最中、編集長は、今夏の酷暑で、生活保護世帯へのエアコン設置に関する厚労省発表と大牟田市の対応に關する、全日本生活と健康を守る会連合会（生健会）大牟田支部への「一致点での共闘」の労いで挨拶を行っていた。建交労の前身、全日自労の「失業と貧乏」と戦争に反対」とスローガン通りに。生健会から



は、「今、本気の春闘をしてくれるのは建交労しかない」と逆に評価されるほどでした。

大牟田支部に戻つてくるなり、労職オルグのこれまでについて自分なりに語り、「親分がいつも言います。泣き寝入りするな!これがやつと少しずつ成果が出てきました」。

2018年は激動の一年になります。だからこそ、団結力をもつと強く、組織拡大で史上最悪の政治に終止符を打たなければなりません。

2018年も残りわずか。建交労大牟田支部では、組合員のこの1年間の奮闘を勞い「ご苦労さん会」を開催した。

平川執行委員長から、今年1年間を振り返り、労災職業病や、かつて大牟田支

# 建交労福岡県本部2019年春闘討論集会 第13回 県本部 幹部養成学校

12月9日(日)

才アシス篠栗で、福岡県本部の組織全てに春闘の方針を打ち立てた。

今回、中央本部角田執行委員長を招き、先ず「安倍暴走政治」の国会民主主義を蹂躪する暴走に次ぐ暴走で、人を人とも見ない、国民の手で向から否定する、向から否認する、全國民の危機的状況に対し、我々労働組合が、どのように立ち向かうか

先ずは、日本の社会情勢から、新自由主義の現れ日産のカルロス・ゴーンの大規模な所得隠し、企業のモラルハザードである無資格者での品質検査の杜撰さと安全のおざなり。安倍政権の「ウソつき」「私物化」「ルール違反」。

そして、各支部からこれまでの闘いや運動の提起がされ、「1人の100歩から100人の1歩へ」を思わせる発言が相次ぎ、最後には参加者全員の晴れやかな笑顔で集合写真を撮り、次に会う時には、みんなが一步前進している姿が楽しみです。

強く訴えられた。

## 安倍9条改憲阻止へ、国民的共同を広げよう 全組合員の要求を組み尽くした春闘を展開しよう

この状況を打開するには、我々労働組合員が理論闘争に強くなることと、私たちの要求を明確にすること、そしてどうしても欠かす事の出来ない「福岡県本部の組

は、「もり・かけ」問題で露になった政治の私物化。「裁量労働制」のウソデータ。沖縄新基地建設を巡ってのここで使うのは筋違いの「行政不服審査法」など、国会の民主主義まで蹂躪する暴走政治の報告がされた。

そして何より求められたのは、「部会」の垣根を越えた建交労の総合力の發揮を



# 労災職業病部会



専従者学習交流集会  
12月13・14日  
(木・金)で、全国労職部会の四ツ谷の主婦会館で開かれた。学習交流集会が

先ず、北海道の森國副部会長の講座は、「労職」と言うより、う若手専従者へ語り継ぐのが大きな目的のよう感じました。

この企画の目的は、これから労職部会を担う若手専従者へ語り継ぐのが大きな目的のよう感じました。

この企画の目的は、これから労職部会を担う若手専従者へ語り継ぐのが大きな目的のよう感じました。

3つ目の講座は熊本の高田副部会長から緊の闘争、国会議員に応援要請し、厚労省を動かす事ができた。と被災労働者救済の大義で勝ち取った事例を挙げられた。



中央本部の福富さん。続いての講話は、中央本部の福富さん。「仲間を増やそう」と題したタイトルでした。が、ご自身が全日自労に加盟するに至った経緯を語られた。「革命」という言葉に心を打たれ、全日自労に加盟されたが、これまで約20年の専従生活で、当初の志を未だに胸に持っているか自問自答する事がある等、これも自身の経験から若手専従者に問い合わせる中身であつたと感じています。



【2日目】特別講演として、有名な呼吸器科医の名取医師の講話となつた。特に気を引いたのが、アスベストの被害は労働者だけではなく、私たち一般市民も常にアスベストを吸い込んでいる事をスライドを用いて解説頂いた。その後、これまで各県の若手労職専従オルグの報告として私がトップバッターで、「建交労との出会い、父の騒音性難聴、オルグとして失敗した経験から学んだ事」等をいくつかの資料を用いて飾ることなく、本音の報告をしました。一番大切な組織の大先輩に遠慮なく聞く事」であると締めくくりました。

## <行事予定>

1月	4日(金)	10:00~事務所開き・労職分会定例会
	7日(月)	13:00~公共・一般分会定例会
	10日(木)	14:00~九州建設アスベスト第2陣法廷
	17日(木)	支部執行委員会
	18日(金)	薛邑会新年会
	20日(日)	13:00~民間分会定例会
	25日(金)	県本部執行委員会
	26日(土)	西日本石炭じん肺弁護団会議
	29日(火)	築炉じん肺第2陣訴訟進行協議
	30日(水)	13:00~労災職業病 糧屋郡 無料相談会(志免町シーメイト)
2月	1日(金)	10:00~労職分会定例会・西日本和解協議・新春の集い(東京)
	2日(土)	なくせじん肺全国キャラバン実行委員会(東京)
	4日(月)	13:00~公共・一般分会定例会
	8日(金)	県本部執行委員会
	10日(日)	学童保育研修会
	17日(日)	13:00~民間分会定例会
	20日(水)	支部執行委員会
3月	1日(金)	10:00~労職分会定例会
	3日(日)	春闘組織拡大合同宣伝行動
	4日(月)	13:00~公共・一般分会定例会
	7日(木)	春の中央行動

・石綿健康管理手帳取得…4名
・じん肺管理区分4…1名
・じん肺管理区分3イ…1名
・じん肺管理区分2…2名
・じん肺合併症診断待ち…1名
・管理区分申請予定…1名

健康相談会

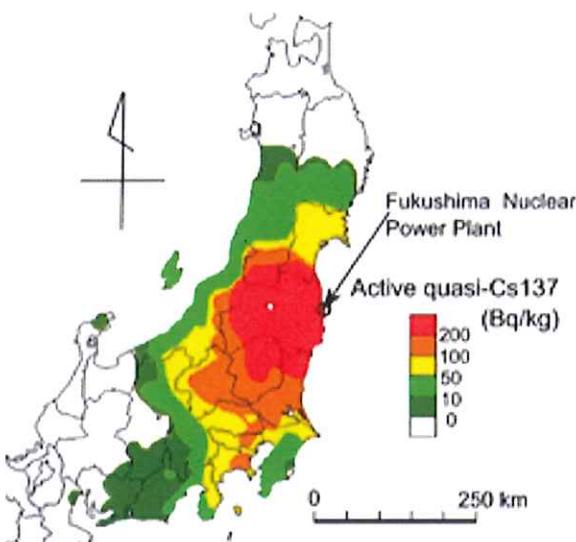
(12月末時点)

事故後も核分裂により放射能の混じった水蒸気を規模は小さくなつたものの、雨や風によつて拡散し続けています。核分裂の熱を取り去るための冷却水や地下水脈による汚染水は現在も大量に出て污染されたものを洗

原発について理解されていない方がインターネット上で多いらしいのでこの紹介します。

一度には書ききれないので、数回に分けて書こうと思います。

## 連載 原子力発電のウソ



情報速報ドットコムより（核物質拡散図）

汚染土を取り除いています。が、汚染土は、2018年11月段階で2200万m<sup>3</sup>（東京ドームの18倍）です。これを福島県外で30年以内に処分する方向ですが、処理する場所も無く、あろうことか1kg8000ベクレル以下の汚染土を福島県内で道路や公園、アスファルト、セメントに混ぜるなどの再利用に使おうとしています。更には今月、農地利用に使うと言い出しました。園芸用で食料用の農作物では無いと言つてますが、日本全国に放射能廃棄物をバラ撒こうという考えです。そもそも汚染土の基準値は、全世界共通でIAEA（国際原子力機関）が発表している1kg当たり100ベクレル以内です。これは、震災後にあ

まりの汚染土量に政府がIAEAが定める基準値を80倍に上げています。今までの基準値を政府が都合よく上げているのです。これでは国民が健康に過ごせるわけがありませんし、人体実験か?と思われます。



情報速報ドットコムより（核廃棄物処理施設）

污染水タンク68基超（最初の組み立て式69基は5年の耐用年数越え）が一杯となり、「薄めて海に流す」「深い地層に注入する」「水蒸気にして大気中に流す」など経済産業省はとんでもないことを言つてゐる。もちろん、地元や漁業者らは反対しているが、日本のみならず各国でも、大気中の拡散、海流による拡散で、放射性物



情報速報ドットコムより (核廃棄物処理場)

日本政府の勝手な基準値変更で、検査もしているので安全ですよーと言わても、応援する気持ちはあるが、中々手に取ることが難しいです。海外でも福島、その近隣の作物の輸入規制がありました。

韓国に対しては勝訴しています。韓国に対しても輸入規制の撤廃を迫っています。

原発事故後、日本でもありました。今は「福島を応援しよう」と、除染された地域の食物は販売されていますが本当に安全なのでしょうか？

日本政府は、韓国や台湾などをWTO（世界貿易機関）に「福島原発事故に伴う水産物禁輸」は協定違反として訴えています。

緩くはなつてますが、勝手な基準値変更では信用が出来ません。日本政府は、安全！安全！と声高に言つてますが

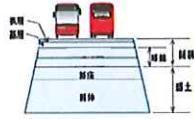
日本の高度成長期に日本の工業は栄え、発展し、その代わりに公害という負の産物を経験しました。

更には被爆国日本として、2度も放射能にもさらされていました。

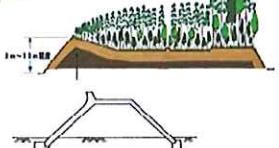
なぜ現政権は、事故後もゴミ箱の無い原発稼働に重きを置き、挙句の結果が放射能という国民の生命や健康を脅かすもの撒き散らそうとしているのか、みなさまにはよく考えていただきたいです。

**【追加】**  
先頃水道事業民営化法案が強行成立しました。

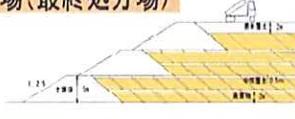
### 道路・鉄道盛土



### 海岸防災林



### 廃棄物処分場(最終処分場)



### 土堰堤



### 土地造成・水面埋立て



その他、再生利用の可能性に応じ検討

### gooブログ (汚染土使用案)

無理矢理に輸入を迫つても、結局はその國の人たちが安心、納得を得られなければ売れないのでしょう。

また汚染水を薄めて海に流しても、食物連鎖で再び濃縮し生体濃縮が起ります。

一番喜んでいるのは、外國のシロアリのような企業です。その中でも水処理大手フランス・ヴェオリア社は日本に子会社を置き、すでに一部参入（大牟田、荒尾など）しています。

日本に子会社を置き、すでに一部参入（大牟田、荒尾など）しています。

新聞各紙で、このヴェオリア社は日本で放射性廃棄物処理事業を行うといふのですが、前述通りAEAの放射能基準値は100ベクレル/kgですが、現政権が基準値を80倍の8000ベクレル/kgとしたことから、この甘々基

準値を利用して世界各国の放射性廃棄物を日本で処理するというのです。世界でも放射性廃棄物を処理するのは難しく、地域住民の反対やコストもかなりかかることから、貨物船などを使つて輸送してもかなり安くできるそうです。

そして、経済産業省が推し進める道路や公園、埋め立て、農地などへの汚染土使用を考えると、日本は世界の核廃棄物のゴミ箱となつていくのです。（高橋）

**GS 幻冬舎新書**

**堤未果**

**日本が売られる**

**日本で今、起きている  
なんでもないこと。  
あなたの大切な  
日本は出血大セール中**

米国、中国、EUの  
ハゲタカどもが日本を  
悪い連れている！

**日本が立派な**